

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 一般国道317号(青影バイパス)道路改良事業に伴う設計業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	Bor. No. 2		調査位置	広島県尾道市因島中庄町		北緯	34° 19' 13.1700"				
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所			調査期間	令和2年10月21日～ 令和2年10月21日		東経	133° 10' 01.1000"			
調査業者名				主任技師			現場代理人				
開口標高	TP	17.69m	角			地盤勾配	0° 鉛直 90°		使用機種	東邦D1-B	
総削孔長	9.00m		度	0°		エンジン	ヤンマー-NFD-12型		ポンプ	東邦BG-3C型	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					自沈時の貫入量 (m)	深	試料採取番号	採取方法	室内試験	削孔月日		
											深度 (m)	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	100	200							300	
	17.19	0.50	シルト混じり砂	シルト混じり砂	灰褐				埋土。表層は7mm以下及び砕石。細砂～中砂を主体とする。φ10～50mm程度の礫を少量混入する。焼却灰や空き缶を混入する。細砂～粗砂を主体とする。	10/21 0.75		1.15	1	2	2	5							
	16.39	1.30	粘土質砂	粘土質砂	青灰	rd1			粘土分を全体的にやや多く混入する。細砂～粗砂を主体とする。φ20mm以下の小礫を混入する。			1.45	4	6	7	17							
	15.39	2.30	礫混じり砂	礫混じり砂	灰褐	rd2			φ10～50mm程度の礫主体。砂は細砂～粗砂。			2.15	2	5	4	11							
	14.89	2.80	砂礫	砂礫	褐	rd3			細砂～粗砂を主体とする。流積マサ状を呈する。			2.45	3	3	4	10							
	12.74	4.95	シルト混じり砂	シルト混じり砂	淡褐灰	rd3			GL-4.9m付近にφ30mm程度の礫を少量混入する。			3.15	3	3	4	10							
	11.44	6.25	シルト混じり砂	シルト混じり砂	淡褐灰	rd4			細～粗砂主体。流積マサ状を呈する。上位層と比べて含水少なくなる。φ10mm以下の垂直礫を少量混入する。			4.15	11	11	11	33							
	8.69	9.00	花崗岩	花崗岩	褐灰	rd5			風化したDM～DH級花崗岩。土砂状で採取され、指圧で容易に崩れる。GL-7.5m付近より未風化部を礫状にやや多く残存する。			5.15	20	30	50	190							
					淡褐灰							6.15	11	13	20	44							
												6.45	7	20	30	50	190						
												7.15	20	30	50	190							
												7.34	40	10	50	110							
												8.05	18	15	17	50	280						
												8.16	18	15	17	50	280						
												9.15	18	15	17	50	280						
												9.45	18	15	17	50	280						